

Prime Collaboration 保証/プロビジョニング (PCA/PCP) ディスクスペース問題を解決して 下さい

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[PCA/PCP へのルートアクセスの要求](#)

概要

/opt PCP/PCA 96% Virtual Machine VM

次の項目に関する知識が推奨されます。

- PCA/PCP

PCA/PCP にこの資料の下部でルートアクセスのために要求することをルートアクセスをアクセスできなければルートアクセスが、ステップ記述されています必要とします

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

問題

以下はハード ドライブ (/opt) が 96% にまたはより高いあるとき PCP/PCA にみられ始める現象です

- 非常に低いパフォーマンス
- できないユーザ グラフィカル ユーザ インターフェイス (GUI) で何でも修正すること
- 絶えずバックアップ失敗
- コマンド **df** は 96% で **-h /opt** を見る場合がありますまたはそれ以上に動作します時

df を確認するステップ-h 出力

ステップ 2. 入力: **df** はこの問題に-使用方法が 96% またはより高ければ /opt のための右下の方の h および外観、動作しています

```
[root@Assu115 ~]# df -h
Filesystem      Size  Used Avail Use% Mounted on
/dev/mapper/smosvg-rootvol
                4.8G  904M  3.6G  20% /
/dev/mapper/smosvg-altrootvol
                93M   5.6M   83M   7% /altroot
/dev/mapper/smosvg-home
                465M   11M  431M   3% /home
/dev/mapper/smosvg-recvol
                93M   5.6M   83M   7% /recovery
/dev/mapper/smosvg-localdiskvol
                15G   4.5G   9.0G  34% /localdisk
/dev/mapper/smosvg-storedatavol
                9.5G  151M   8.9G   2% /storeddata
/dev/mapper/smosvg-tmpvol
                9.7G  1.2G   8.1G  13% /tmp
/dev/mapper/smosvg-usrvol
                7.6G  967M   6.3G  14% /usr
/dev/mapper/smosvg-varvol
                4.8G  805M   3.7G  18% /var
/dev/sda2       972M   18M   905M   2% /storedconfig
/dev/mapper/smosvg-optvol
                167G   26G  133G  17% /opt
/dev/sda1       91M   16M   70M   19% /boot
tmpfs           6.8G    0    6.8G   0% /dev/shm
```

解決策

この問題を解決するために VM に追加ハードディスクを追加して下さい

ステップ 1. VM の電源を切って下さい

ステップ 2. VM に余分ハードディスク ドライブ (HDD) を追加して下さい:

- Vsphere へのログインおよび VM の右クリック。
- **Power>Power** を選択して下さい。
- 右クリックし、『Edit Settings』を選択して下さい Hardware タブで上で『Add』をクリックしなさい薄くか厚いプロビジョニングとしてそれを提供した、場合ハードディスク 1 を (選択して下さいメモを奪取して下さい)。
- 新しいハードディスクを追加し、最初のハードディスクと同じプロビジョニングを使用して下さい。
- (一般的に PCP のために 50GB は十分であり、PCA のために 100GB ははたらきます)。
- これが追加された後、電源 VM そして PCP/PCA へのルートとしてログオンで。

ステップ 3. /opt に新しい HDD 領域を割り当てて下さい:

- PuTTY または SecureCRT を使用してルートとして PCP/PCA へのログイン。
- 次のコマンドを実行します: **fdisk -l** (これは利用可能なパーティションをリストします) 有効なパーティション表を持っていないパーティションの 1 つが表示されます

Disk /dev/sdb doesn't contain a valid partition table

ステップ 3 : 次のコマンドを実行します。 **fdisk /dev/sdb**

- 下部の見るはずで

Command (m for help)

type: n

(this will add a new partition to /dev/sdb)

You will select P for Primary Partition

The Partition number will be 1

The first cylinder will be 1 and last cylinder will be the last cylinder listed, typically the last in the partition, it will list the default and you will put in that number.

```
Command (m for help): n
Command action
  e   extended
  p   primary partition (1-4)
p
Partition number (1-4): 1
First cylinder (1-1305, default 1):
Using default value 1
Last cylinder or +size or +sizeM or +sizeK (1-1305, default 1305):
Using default value 1305
```

ステップ 4 作成した後あなたの上でように Linux 論理ボリューム マネージャ (LVM) パーティションにパーティションを変更する必要があるパーティション

command (m for help) type: t

Next you will see: Hex Code (type L to list codes): type 8e

Note: You now have changed the partition to a Linux LVM Partition

ステップ 5. 下記のコマンドを使用してディスクおよび終了に書いて下さい

Command (m for Help): press w

ステップ 6. /dev/sdb1 物理的 な 音量を作成するためにコマンド **pvcreate /dev/sdb1** を実行して下さい。

Type: **pvdisplay**、割り当てられるようにディスク サイズの新しく物理的 な 音量を見るはずで

```
"/dev/sdb1" is a new physical volume of "10.00 GB"
--- NEW Physical volume ---
PV Name           /dev/sdb1
VG Name
PV Size           10.00 GB
Allocatable       NO
PE Size (KByte)   0
Total PE          0
Free PE           0
Allocated PE      0
PV UUID           4jp0J6-jWJJ-pSWF-e9k7-AeIQ-p7jN-YNRTvQ
```

ステップ 7.ボリューム グループをを使用して伸ばして下さい: `vgextend smosvg /dev/sdb1`

それが正常に伸びた後表示されます「正常に」が拡張された smosvg

ステップ 8. LVM をを使用して伸ばして下さい: `lvextend /dev/mapper/smosvg-optvol /dev/sdb1`

ステップ 10. /opt パーティションに音量をを使用して追加して下さい: `resize2fs /dev/mapper/smosvg-optvol`

df を使用して-h コマンド高められたディスクスペースを確認できます:

```
/dev/mapper/smosvg-optvol
55G  12G  40G  24% /opt
```

PCA/PCP へのルートアクセスの要求

Note: It is important to ensure that the spaces where applicable are in place
あなたの上の PCA 11.x はルートアクセスを得るために下記のプロシージャに従い、

ステップ 1.Log インストールからユーザー定義 Admin として CLI による PCA に。

ステップ 2.入力 コマンド: `root_enable`

ステップ 3.ルートパスワードで入力して下さい。

ステップ 4. admin がルートで定着するために入り、ルートパスワードでアクセス権を得るために入るようにログオンされる。

これが制限されると同時にあなたの上の PCP 12.x は下記にとして TAC が、プロセスあります CLI アクセスを与えることを必要とし、

ステップ 1. PCP GUI へのログイン。

ステップ 2. Administration > ログインへのナビゲートおよび Showtech は > アカウントのトラブルシューティングを > 作成し、USERID を選択しますルートアクセスがこれを達成することを必要とする適切な時間をクリックします。

ステップ 3. TAC にチャレンジ スtring を提供し、それらはパスワードを提供します (このパスワードは非常に長かったり、それをはたらきませ心配しません)。

Example:

```
AQAAAAEAAAC8srFZB2prb2dsaW4NSm9zZXBoIEtvZ2xpbGAAAbgBAAIBAQAIBAAA FFFFEBE0
AawDAJEAEABDTj1DaXNjb1N5c3RlbXM7T1U9UHJpbWVDb2xsYWJvcmlzaW9uUHJv FFFFE81
dmlzaW9uaW5nO089Q2lzMjY2OTY2OTY2OTY2OTY2OTY2OTY2OTY2OTY2OTY2OTY2
c3RlbXM7T1U9UHJpbWVDb2xsYWJvcmlzaW9uUHJvdm1zaW9uaW5nO089Q2lzMjY2OT FFFFEAD0
eXN0ZW1zBwABAAGAAQEJAAEACgABAQsBAJUHVhXkM6YNYVFRPT3jcqAsrl/lppr FFFFE2B
yr1AYzJa9FtO1A4l8VB1p8IVqbqHrrCAIYUmVXWnzXTuxtWcY2wPSsIzW2GSdFZM FFFFE9F3
LplEKEX+q7ZADshWeSMYJQkY7I9oJTfD5P4QE2eHZ2opiiCScgf3Fii6ORuvhiM FFFFEAD9
kbb06JUguABWZU2HV0OhXHfjMZNqpUvhCWCCIHNKfddwB6crb0yV4xoXnNe5/2+X FFFFEACE
7Nzf2xWfaIwJOs4kGp5S29u8wNMAIb1t9jn7+iPg8Rezizeu+HeUgs2T8a/LTmou FFFFEA8F
Vu9Ux3PBOM4xIkFpKa7provli1PmIeRjodmObfS1Y9jgqb3AYGgJxMAMAAFB6w== FFFFEAA7
DONE.
```

ステップ 4. および TAC によって提供されたパスワード作成した USERID の現在のユーザおよびログオンのログアウト。

ステップ 5. アカウント > 起動の解決へのナビゲートは > アカウントを『Console』をクリックし、cli ユーザー ID およびパスワードを作成します。

ステップ 6 上記のステップを作成し、実行するユーザのように PCP へのこの場合ログイン。